

埼玉版リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデル構築業務委託 公募型プロポーザル公告

下記の業務委託について、下記のとおり公募型プロポーザルを行うので公告します。

令和7年7月16日

埼玉県知事 大野 元裕

1 事業の目的

リチウムイオン電池等の家庭用二次電池等が家庭から排出される段階から資源化事業者へ引き渡すまでの一連の手順について、6市（さいたま市、川口市、所沢市、狭山市、上尾市、越谷市）と連携して一定期間試行的に運用するとともに、川口市で行う拠点回収方式の実証、絶縁処理方法の実装化に向けた検討を行う。

この検討結果を踏まえて、家庭用二次電池等の新たな広域的な回収・資源化モデルの構築に向けて、分別回収マニュアル（案）の作成を行う。

2 委託業務の概要

- (1) 委託業務名 埼玉版リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデル構築業務委託
- (2) 実施主体 埼玉県
- (3) 履行期限 令和8年3月31日（火）
- (4) 委託業務内容 別添「埼玉版リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデル構築業務委託仕様書」のとおり。
- (5) 委託費の限度額 19,999,100円（税込）

3 その他の事項

委託先の選定等に関するその他の事項については、「埼玉版リチウムイオン電池の広域回収・資源化モデル構築業務委託に関する公募型プロポーザル実施要領」による。